



宗教と教育の關係

壽山良海

神奈川教育時報 第三九百五十二年 (年三十九百五十二紀皇)

購讀料 廣告料 發行所 印刷所 印刷部 印刷部

六 教育の三方面と佛教の關係

教育は一つは身體の教育、一つは心の教育であり、三つの教育が必要であり、此心には智育と情育と意志と

七 宗教の選擇

余は前々、宗教に對しては、教育の關係に就て論じて來たが、此項に於ては、特に宗教の選擇と云ふことに就て

八 佛教と科學の關係

宗教と教育の關係を説くに就ては、自づと佛教と科學の關係も一應説て見れば成らぬ

九 佛教と教育と

今佛教と教育と如何なる點が同一であるかと申しますと、第一に小學校令の施行令

御方は現實の切れば血が出る、人生とは餘りに遠く、自然に、お寺に參るものは、老翁老嫗のみで活ける社會からは邪魔物扱にせられます

版度年八和昭 録員職係關事學縣川奈神 (共料送) 錢十五金 價定 內廳縣川奈神通大本日市濱橫 會育教縣川奈神

全縣下の女教員 諸君に檄す

女教員とは何ぞや、曰く難腕を肥やす事を注意すればよ...

高壓的に彼女の尊嚴を蔑ろにしたがる野暮漢が、今時そ...

女教員の體面を汚辱する事、甚しい犯罪行為の最近の實例...

女教員が職業婦人として、社會公民として、家庭の主婦...

女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

女教員隨錄、女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

て、その所思、所感、所論を、叙述せらるゝ事も願は...

女教員會について 石川ふさ女中

今更な女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

必然の勢とは何かと言へば、其は女教員が増して来た...

筆者の准教員として職を奉じた明治廿八年頃、一校に...

女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

女教員隨錄、女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

くであつては實に國家の興亡を如何せんやである...

女教員會の用不用を問

くであつては實に國家の興亡を如何せんやである...

其方法として講習會もある、教育會もある、教員會もある...

其の實現の方法は多種多様で、其の實現の方法は多種多様で...

女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

女教員隨錄、女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

を考へねばならぬ。私としては一層細かく痛切に徹底的に女教員會の必要を...

女教員會の用不用を問

を考へねばならぬ。私としては一層細かく痛切に徹底的に女教員會の必要を...

女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

女教員隨錄、女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

次回は 中郡會屋小學校 原モト君

新に生れ出た横濱友松會野球部

一名、横濱友松俱樂部 友松會野球部規則原案...

女教員會の用不用を問、孤鶴たるや、實は鶴どこのか...

金澤文庫

金澤文庫の活動に就て (續き)

金澤文庫長 關 靖

稱名寺の學僧と金澤文庫 (下)

是迄述べた通り、主として圖書に關するものである。

又この文庫を中心に、諸方から人が集まつて来たものではなかつたかといふ事は想像される僧徒以外の者に就ては調査が出来て居ないが、諸方から學僧が集まつて来たといふ事は現藏の圖書の奥書から、略推察する事が出来る。一には稱名寺の代々の長老其他が立派な學識のあつたといふ事にも原因して居たであらうが、又一面には此所に金澤文庫といふ者があつて、豊富な珍籍が收藏されて居たといふ事が非常な關係を持つてゐたに相違ない。有名な事實としては圓種といふ學僧が、永らく此所に滞在してゐた事である、圓種が如何なる經歷の僧であるか、何時頃此所へ来たかといふ事は明白でないが、金澤文庫尊經閣文庫成實堂文庫現藏の奥書によると、一番早い奥書は金澤文庫現藏の弘決外典鈔にある弘安七年六月十五日で、一番遅いので、矢張り金澤文庫現藏の瓢正論にある嘉元四年八月朔日であるから、圓種は少くとも四十歳の弘安七年から、六十二歳の嘉元四年まで、二十三年程の間、この稱名寺に出入してゐた譯である。他の鈔本の奥書によると、此間に極樂寺にも出入してゐたのであるから、此の邊の同宗の寺に遊んでゐたものらしい。又有名な稱名寺の國寶の銅鐘の銘は圓種の作になつたものであるが、それには次の様に記してあるから、前に述べた二十三年程の間には入宗の期間も含まれてゐる譯

改鑄鐘銘并序 入宋沙彌圓種述 宋小比丘慈洪書

此鐘成乎文永廟乎正應寺而不可無鐘矣因勵微力并募士女更捨赤金重營青鑄者也伏巧 先考超越三有同德於寶應聲道遙十地並位於光世普賢乎四生九類與干一種餘響銘曰

洪鐘之起 其始妙焉 載于周典 稱干竺篇 質備九乳 形象圓天 聲殷觸處 聞々入玄 三界五趣 八定四禪 醒長夜夢 驚無明眼 之朝之夕 無愚無賢 凡厥聽者 同見金仙 正安辛丑仲和九日 大檀那入道正五位下行前越 後守平朝臣顯時法名

當時住持 沙門 審海 行 事 比丘 源阿 大工和權守物部國光 山城權守同 依光

序に此の稿を草するに當つて、銅鐘の實物に就てその銘を寫して居た時に、圖らずも重大な發見をした事を御傳へする、それはこの銘の日附に關すること、現在まで傳へられたのは、この銅鐘は正安三年八月九日に出来たものとしてゐた。現に正齋の文庫考には金澤略譜の正安三年の條に

此年八月九日稱名寺ノ洪鐘ヲ改メ鑄ル 銅鐘の銘を引用したものがあつたが、何れも正安辛丑仲秋九日としてある、なるほど之が仲秋であれば八月に相違ない處で顯時の卒去年月は北條系圖によると正安三年三月廿八

山に記されてゐるが、正應三年から五年にかけての三年間だけは、一つも見當らない處を見る、或はその頃に入宗したものではなからうか、奥書にも正應二年のものには、在學信士圓種とか、清信男圓種とか記されてある所を見ると、それ以前に入宗したものは思はれない。

圓種といふ學僧は、又非常な學者であり、又非常な勉強家であつたことが、續高僧傳の奥書から判断することが出来る。續高僧傳は全部で三十卷あるのであるが、それを殆ど二ヶ月位の間に讀破して一々句點訓點を記して居る所を見て、驚かざるを得ない。この立派な學僧に關して之以上の詳しい事を記することが出来な

圓種の外に無貳といふ學僧も居た、無貳の奥書で稱名寺に殘されて居るものは、元應三年一月から八月迄で、極めて短期間であるが、是亦非常な勉強家、圓種と同じ様に鎌倉金澤閣を往復して、書寫一點に従事してゐた。無貳は一に乘一とも稱して、往々桑園とも記してゐた、之で桑門一字に詰めて書いたのである。前記の如く、何時も浮雲士、雲水士、浮雲客、水雲士などに文字を冠して居た事によつても、一定の住持を持つて居なかつた事が想像される。時には浮雲士孤峰なども稱してゐた。

以上述べた圓種や無貳の外に、源光とか亮順とか智照、禪通、良祐、劍策などの學僧が澤山に集まつて居た事が、現在殘されて居る澤山の鈔本に出来る。特に無貳や亮順や禪通方面の研究にも深かつた様で、三僧が三部の古語拾遺の異本を書寫點校して居る事は、その鈔本が現に前田家の尊經閣文庫に收藏されてゐるだけに有名な話である。何れも之は當時の長老朝阿の手を経て傳へられたものであらう三僧の奥書を次に挙げる。

釋無貳の分には、 我願應神慮通佛智者師傳 彌無相違自求早國出現逐 月隨日類順書記不期出來 者也專素懷致丹誠矣 南無日本國中諸神垂跡 再拜々々釋無貳

正誤及訂正

第十八號

一新史料から見たる金澤文庫「中長井酒掃文庫、出羽入道書庫の奥書ある書名を頓置抄としたるは萬安方の誤 第十九號 同中猿衣とあるは猿衣の誤植

亮順の分には、 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

澤稱名寺書寫并交點畢 澤允の分には、 師傳云平城天皇御宇大銅元年齋部廣成奉勅撰古語拾遺云々 元弘四年三月廿六日於金澤稱名寺書寫并交點畢

詩

夏日偶成 壬申辭職 山田生

訪三背君歸後賦呈 十里青田曉氣清。輕車一路訪君行。主人迎我欣然語。正是涼風萬斛情。

迎山崎君歸朝 於橫濱驛頭賦呈 筆陣縱橫意氣雄。更張鵬翼米歐空。于英于佛佛開見。傾我同人啓厥蒙。

得國際聯盟 情報有作 耕可問農織問婦。極東何要歐西友。彼狡童徒繁事端。遂令驕兒放咆吼。

得熱河入城之 報有作 王師肅々出新京。鐵馬蹴冰憂有聲。電擊雷攻進還進。長驅直入熱河城。

教育としての條件

山口幸之助

教師として成功するには如何なる條件が充たさるべきであるか。此の問題は教授者として

小學校中等學校は勿論高等、專門學校、大學の教師といへどもこの二つの見地の一方にのみ立つことは不可能のことであらう。大學に於ける研究自由の問題もこの點に考慮する時に反省せらるべきものがあつた。中等學校については、中等學校に於て見ると中等教育が完成教育であること主張される以上、今度の中學校長會議の答申にも完成教育は主張されてゐる。教師は教授者として以上の他の條件乃至修養を要求されるものである。教授者としての教師は専門的知識乃至見識の豊富なことに於て有効なる教授を可能にするものであるが、教育者としての教師としては成功したものは云へはしない。教育が單に知識技能の教授を以て満足せず、ひろく生活を陶冶するといふ見地に立つならば、學者には必要とされる各種の修養が要求される。是は當然である。即ち教師は教育的自我の修養を要求されるのである。この問題についてはカバレー氏が教師の根本的必要條件としてあげてゐるものが注目して値する。これは叙述が明瞭であり教師としては成功せんとするものに大切な條件と思はれるので紹介し様と思ふ。

一、専門的知識見識の豊富なること。 二、健康の保持。 三、人格的修養。 四、教育者としての準備研究。 五、社會的了解。 六、生活經驗。 七、生活經驗の豊富なること。 八、社會的修養。 九、社會的修養。 十、社會的修養。

教師の生活があまり狭い範圍に限られてゐるといふことはしばしばきく所である。しかし生活經驗の豊富なることはその教育を活々としたものとするし全般への關係を保持せしめる上に有効である。この點より見ると屋内に閉ぢこもる勉強と共に見聞を實地にひろめることが要求される。以上述べたことをその大體の割合において表に示すと次の如くなる。

Table with 2 columns: 社會的了解, 教育者としての準備研究. Rows include 生活經驗, 哲學ノ準備知識, 健康ノ準備知識, 健全ノ人格, 生活經驗, 社會的了解, 教育者としての準備研究.

教師に必要な生活の根本は身體の健康にある。教師の憂鬱は生徒の生活を暗くする。更にいへば不健康なる教師は訓練の徹底を缺き、教師生徒間の同情を缺き、教育生活は消失し教授訓練に於いて見

は自明の理であらう。 三、人格的修養 人格的修養は何人も必要とするものであるが人の師表たるべきものには特に重要である。この點についてはより以上の必要はない。 四、教育者としての準備研究

教育者たる以上教育の何たるかをよく理解し教育實際家としての教育的見識を保持すべきである。とかく常識的に放任されやすい教育者は深き教育的透視を以て處置せらるべきである。かかる教育實際家の研究は正しき教育哲學を構成するに至るものである。 五、社會的了解

學校の仕事は將來社會に活動する有爲なる國民を陶冶するに在り。教師は十分なる社會的的了解を必要とする。社會に關する諸知識は一社會人としての教師が必要とするのみならず生徒教養上必要不可欠からざるものである。社會的的了解の第二に注意されるべき點は教師の公共的協同訓練の必要である。一般に教師は自己の學科に専心のみでありこの點に缺陥をもつものである。これは校内的には教師間の共同によつて教育能率を増進せしめ、對外的には教師の見識をひろめる。 六、生活經驗

千古の密林

丹澤山踏破記録

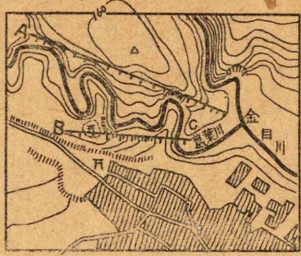
神奈川縣地理學會主催

序

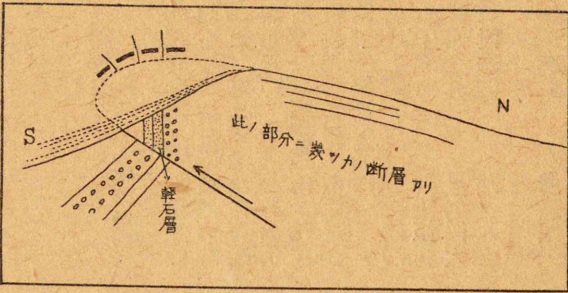
次的一篇は其當時に於ける踏査の大體を只紀行形式に書き止めたに過ぎない...

水道野水池につき其の位置水源の説明があつて神社裏の丘の下に見下し對岸の地形地層の說明があつた...

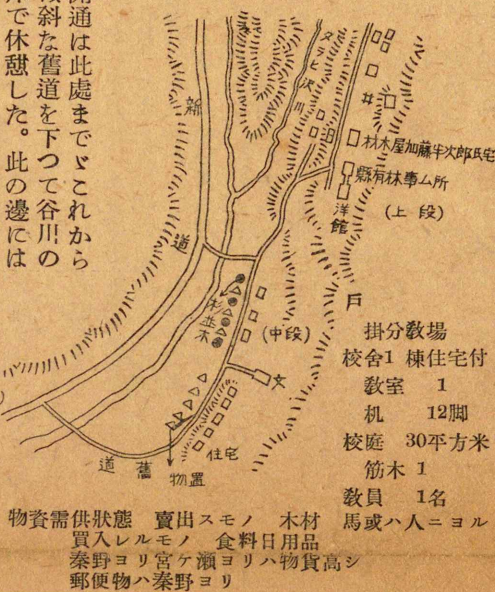
葛葉川沿岸の地形と斷層線



葛葉川沿岸に於ける斷層の斷面圖



札掛聚落



すれば此處からは爪先上りの細い道。幸ひ雨はやみ曇つてはゐるが眺望はよくき、登山には恵まれた天候であつた...

の開通は此處まででこれから急傾斜な舊道を下つて谷川の沿岸で休憩した。此の邊には...

後登 午前九時五十分全員奈野高等女學校に集合。秋田縣視學...

第二日十六日。村の方々に一方ならぬ其好意を謝して出發。午前七時...

以上の産業を以て住民は何れも氣質淳朴勤勉よく自力更生の實を著々として擧げつゝある...

第三日 十七日。雨はまだ止まない。玄倉の朝の景観は亦格別、七時半出發...

一、丹澤山塊は糸魚川駿東地質構造線と關東盆地との間にあり地質的に地形的にも...

○神奈川縣地理學會誕生 神奈川縣地理科振興の爲、かねてから研究會組織要望の聲があつたが、其の機會を得...

會則 一、本會が神奈川縣地理學會と稱す。二、本會が神奈川縣地理教育ノ振興ヲ以テ目的トス...

塔ヶ岳 講演が終つて解散式舉行、直ちに河原に於て紀念撮影。斯くて何れも玄倉村よりの土産物ヲサビを脊に自動車に分乘...

塔ヶ岳 講演が終つて解散式舉行、直ちに河原に於て紀念撮影。斯くて何れも玄倉村よりの土産物ヲサビを脊に自動車に分乘...

塔ヶ岳 講演が終つて解散式舉行、直ちに河原に於て紀念撮影。斯くて何れも玄倉村よりの土産物ヲサビを脊に自動車に分乘...

中等學校生徒保護會主催 第三回座談會

(前承) 於縣廳三階 會議室

警察側(續)

またこの外圍と云ふやうなものもあつて、可成組織だつた不良團であります。さうしてこの團員の中には、學生、生徒もあり普通の一般不良少年少女もあり、有ゆる雑多な階級を網羅して居る集團であります。中には女子大に在學のものもありまして、二十三、四歳でありまして、女で三十歳を越した賭徒を命令一つで自由に動かして居ると云ふ實に凄腕の姉御であります。この不良團は二三年前ばかり前に出来たもので、噂さよりは實際行動の方が、ひどいと云ふのでありますから實に危険千萬のものであります。勿論警察としては斯う云ふ不良團は徹底的に取締りまして學生生徒の被害を防止し、一般社會に害毒を及さないやうに努力して居ります。

審判所

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

學校側

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

審判所

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

學校側

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

審判所

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

學校側

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

審判所

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

學校側

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

審判所

それから皮肉なのは、審判所の統計に依ると宗教家、検事、教育者、警察官、軍人の家庭から不良の子供が相當に出て居ります。

學校側

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

審判所

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

學校側

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

審判所

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

學校側

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

審判所

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

學校側

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

審判所

審判所では在學生をお取扱ひに出来る場合學校の方のお調べはどうか云ふ風に居られます。

第二回全關東 中等學校雄辯大會

主催校 神奈川縣師範學校

生生徒に限らず、商店の小僧、階級には活動狂とも申しま、すか、使ひに出て、映畫館の前の通りと我を忘れて入る。初めは、一寸観て出るつもりであつたせうが、もう一つ、と観て居る中に時間が過ぎ、主家に歸れない、又度、談會を打切ることになります。御出席各位に厚くお禮を申し上げます。以上(終)

中等學校雄辯大會

青葉薫る、鳥合ヶ原より發した、音聲の狼煙は、鎌倉上空より四方に、波紋を描き、鎌倉の天地は、勿論全縣下、否、全關東に對して、一響鐘を、與へたのである。

開會の辭

本校講話部主事 井上 肇

國難襲來の警鐘

非常時だ!! 鐘は鳴る! 何處から来たか、その非常時よ! 我等はすべてを置いて之を打開せねばならぬ。諸君は彼の小さな蟻が多勢集まつて蛙を引いて行くのを屢々目撃され、此處に團結されるならばその力は偉大なるものである。國難を救ふものは「團結」あるのみである。此處に先づ我等は誤まれる外來思想を排斥し我等國民若青年は、日本精神の發揚に向つて全力を盡さねばならぬのである。

憂國の士は斯く叫ぶ

藤澤中學 長澤定雄君

國民の自覺

駒込中學 久保亮俊君

國難襲來の警鐘

非常時だ!! 鐘は鳴る! 何處から来たか、その非常時よ! 我等はすべてを置いて之を打開せねばならぬ。諸君は彼の小さな蟻が多勢集まつて蛙を引いて行くのを屢々目撃され、此處に團結されるならばその力は偉大なるものである。國難を救ふものは「團結」あるのみである。此處に先づ我等は誤まれる外來思想を排斥し我等國民若青年は、日本精神の發揚に向つて全力を盡さねばならぬのである。

憂國の士は斯く叫ぶ

藤澤中學 長澤定雄君

國民の自覺

駒込中學 久保亮俊君

現講話部長、安中先生之れ又校長に次ぐ雄辯家であつて、校長の精神に基いて、本會直接指導の任に當られ、着々其の効をあげられて居る。本會の隆盛は、一年と彌増しに、其の度を増して行く事と、思ふのである。

一、開會の辭 本校講話部主事 井上 肇

二、國難襲來の警鐘 非常時だ!! 鐘は鳴る! 何處から来たか、その非常時よ!

三、憂國の士は斯く叫ぶ 藤澤中學 長澤定雄君

四、國民の自覺 駒込中學 久保亮俊君

綠蔭漫語

女性の紀行文

夏になると海が熱く山が懐かしい。従つて机上に繙く書も、旅に關するもの、それも科學的研究のそれではなく、肩のこらない所謂紀行文が最もふさはしい。

歸家日記

歸家日記は、井上通女の作である。通女は讃洲丸龜の人、糸極備中守の家臣井上義左衛門の女

歸家日記

藤澤より相模河渡りて、大磯小磯を過ぎ、浪の音、松の風に響き合ひて、いと高く聞ゆ。沖より

旅の命毛

七日。けふは、箱根山越ゆくと人々暗きこゝを立ちて行く。朝霧晴れ間なき程鴨立澤に休む

或る座談會

「前回は、C女史から、エレンケイの御話を伺つて、私も大いに蒙を啓いたわけで御座います

作法

招待と應招

一 招待の心得 招待状を受けた時は、速に出席の有無を答へるのが禮である

二 出席の旨を通知したる上は、必ず出席しなければならぬ

三 服装は、招待の趣旨に適ふやうにし、異様の風態をしてはならない

四 参着は、定刻より十分以内が可い。車の置き場所等の特に設けられてない場合は、自動車、馬車等は、一旦自宅に歸すべきである

五 客室に入つた時は、必ず先客に挨拶する

六 着席は、圖示されてある場合は、主人の通りにし、さなきに指示に従つて、速に自分の席に着かねばならない

七 饗宴の席に於いては、特に能く儀容を整へ、而も、いかにもノンビリとして、愉しくふるまふが可い

源氏物語の女性について

「前回は、C女史から、エレンケイの御話を伺つて、私も大いに蒙を啓いたわけで御座います

旅の命毛

七日。けふは、箱根山越ゆくと人々暗きこゝを立ちて行く。朝霧晴れ間なき程鴨立澤に休む

「では、暫く、皆様の御清聴をけがすことにいたします。嘗て故島村抱月氏が「源氏物語は日本の驚異です」と云はれた事がある

「源氏物語は、源氏にまつて、その巻の中心に乗出してゐる偉麗な、乃至、後世の、文學、美術、音楽の各方面に、多大の影響を與へて居り、又與へつゝある雄姿

「源氏の女性を話して頂く前に、ザツと物語の構造を聞かせていたゞきたい」

「源氏物語の「須磨源氏」や「源氏物語」の「須磨源氏」や「源氏物語」の「須磨源氏」

「源氏物語は、源氏にまつて、その巻の中心に乗出してゐる偉麗な、乃至、後世の、文學、美術、音楽の各方面に、多大の影響を與へて居り、又與へつゝある雄姿

「源氏物語は、源氏にまつて、その巻の中心に乗出してゐる偉麗な、乃至、後世の、文學、美術、音楽の各方面に、多大の影響を與へて居り、又與へつゝある雄姿

縣立高女校母の會主催 母心の社會的進出

山田わか子女史講演 (記者)

午前中は私の娘時代の生活に就いて... 母心の社會的進出... 山田わか子女史講演... 母心の社會的進出... 母心の社會的進出...

神奈川縣教育事情の變遷 (二)

Table with 3 columns: 府, 縣, 藩. Lists names of officials and locations like 相模小田原, 相模茨野山中, 武藏六浦, 米倉昌吉.

神奈川十里四方... 神奈川十里四方... 神奈川十里四方... 神奈川十里四方... 神奈川十里四方...

其他はこれに對して所謂子村と呼ばれたのである... 神奈川縣管轄武州郡學校... 武州久良岐郡橫濱町外戸部、吉田町、中村、北方村、根岸、本牧村、太田村、町屋村(吉田新田の一部)組合十ヶ村

洋楽レコード・コレクションに就いて

平塚高等小學校 河東追牛

私の蓄音機はビクトロラI... 一九一九型が新發賣になつて...

ペルリンファイルハローニックス... ウィンファイルハロー...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

ペルリンファイルハローニックス... ウィンファイルハロー...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

交響管絃楽... 七、七(エ)ブラジリアン...

初等教育社會環境ト教育協議會

廣島文理科大学講堂

第一 農山漁村その他の教育... 第二 都市その他の教育...

第一 農山漁村その他の教育... 第二 都市その他の教育...

第一 農山漁村その他の教育... 第二 都市その他の教育...

第一 農山漁村その他の教育... 第二 都市その他の教育...

第一 農山漁村その他の教育... 第二 都市その他の教育...

第一 農山漁村その他の教育... 第二 都市その他の教育...

同州橋樹郡保土ヶ谷宿外六十七ヶ村組合... 同州同郡神奈川宿外青木町、西小安、東子安、新...

同州同郡小杉村外二十九ヶ村組合... 同州同郡網島村外四十六ヶ村組合...

同州同郡日野宿外三十六ヶ村組合... 同州同郡八王子宿外三十二ヶ村組合...

同州同郡日連村外九ヶ村組合... 同州同郡津久井郡中野村外十ヶ村組合...

同州同郡深谷村外二十五ヶ村組合... 同州同郡一ノ宮村外二十七ヶ村組合...

同州三浦郡堀内村外三十三ヶ村組合... 同州同郡秋谷村外二十二ヶ村組合...

然るに同月中武蔵國多摩郡及相模國高座郡を更に本... 武蔵國多摩郡 相模國高座郡...

右之趣得其意組合村々々は親村より及通知小前未... 迄不洩達達し此觸書別紙令受印早々順達留より...

改置府縣概表 戸口五年正月廿八日調査

往々高座郡は明治九年足柄縣廢止の時本縣に編入さ... れた様に書いたものを見るがそれは誤りである。

同年十二月の本縣布達目録に、舊六浦縣管下本縣へ... 管轄替に付郷村請取の事、多摩郡村々元菰山縣より...

前回の正誤 八頁下段四一行 一手を二平と訂正